

非開示希望申出書

★非開示を希望しても、裁判官の判断により開示される場合があります。

【1】別添の書類について、非開示とすることを希望します。

（次のいずれかにチェックを入れてください。）

- 一部（マーカーで色付けした部分） 全部

【2】理由は、以下のとおりです（いずれかにチェックを入れてください。）。

- 相手から暴力を受けたため避難している。（ 保護命令発令あり）
（※保護命令が発布されていない場合は、次欄に暴力の日時や状況を詳しく書いてください。）

- 次のような事情がある。（※ 下記ア～エのいずれかに○を付けてください。）

ア 子供（未成年者）の利益が害されるおそれがある。

イ 自分や第三者の私生活や仕事の平穩を害されるおそれがある。

ウ 自分や第三者の私生活上の重大な秘密が明らかにされることで、社会生活を営むのに著しい支障を生じたり、名誉を著しく害されるおそれがある。

エ 相手に開示することを不適當とする特別の事由がある。

（※ 以下に事情を具体的に記載してください。）

令和 年 月 日

申立人 / 相手方 氏名： _____ 印

非開示を希望する書面の提出の仕方と注意点

- この申出書は、非開示を希望する書面ごとに作成しなければなりません。
- この申出書の直後に非開示を希望する書面をホチキスなどで留めて提出してください。